

2010年3月1日

日本語海外研究者招聘事業 第5回 招聘者決定

財団法人 博報児童教育振興会(所在地:東京都港区 理事長:近藤道生)は、「日本語海外研究者招聘事業」の第5回招聘研究者を決定しましたのでお知らせいたします。

◆ 招聘研究者

厳正なる審査の結果、本年度はオーストラリア、スロバキア、スウェーデン、カンボジアより計4名の研究者が選出されました。(詳細は別紙をご参照ください)

◆ 研究期間

2010年10月1日～2011年3月31日 *研究者によって、その研究期間は異なります

◆ 受入機関

- 大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立国語研究所
- 国立大学法人 お茶の水女子大学
- 学校法人 早稲田大学

◇ 参考: 本事業の設立背景

- ・ 当財団では、日本語研究・日本語教育研究の更なる深化と実践化、および国内外の当該研究の基盤を充実させることを目的に、2006年より本事業を開始いたしました。
- ・ 本事業は、海外において、日本語研究および日本語教育研究の分野で優れた実績を有し、且つ指導的立場にある研究者を日本へ招いて、新たな視点による研究や調査活動を支援しています。
- ・ 本事業では、現在までに世界有数の日本語研究者20名を日本へ招き、成果をあげております。詳しくは当財団ホームページをご参照ください。

<http://www.hakuhodo.co.jp/foundation/program/index.html>

(財)博報児童教育振興会は、次代を担う児童の豊かな人間性の育成を支援することを目的として、文部省(当時)認可の財団法人として1970年に設立されました。

当財団では、児童教育の要は「ことばの教育」にあると考え、児童教育の実践者を顕彰する「博報賞」、「児童教育実践についての研究助成事業」、「日本語海外研究者招聘事業」、「世界のこども日本語ネットワーク推進事業」など、「ことば」「文化」「教育」の領域を中心に児童教育支援につながる活動をしています。また、これらの事業から生まれた成果を広めるために、イベントの実施や、通信誌の発刊などの広報活動をしています。

◇ 公式ホームページ <http://www.hakuhodo.co.jp/foundation/> ◇

■本件に関するお問い合わせ:

財団法人 博報児童教育振興会
担当 谷 / 内海

TEL: 03-5570-5008 / FAX: 03-5570-5016

E-mail: hakuho.foundation@hakuhodo.co.jp

第5回 日本語海外研究者招聘事業 招聘者一覧

研究タイトル	招聘者	国籍	研究期間	受入機関
学習のための、学習者のための日本語評価	トムソン木下 千尋 (トムソンキノシタ チヒロ) ニューサウスウェールズ大学 Associate Professor of Japanese Studies (日本における教授職と同等)	日本 (オーストラリア在住)	2010年10月1日 ～2011年2月15日	早稲田大学
現代日本語における婉曲表現の使い方	Lubica Mickova (ルビツァ ミチコヴァー) コメンスキー大学 文学部東アジア研究所日本学科 助教	スロバキア	2010年10月1日 ～2011年9月30日	お茶の水女子大学
日本語のアクセントとイントネーションの分析	永野マドセン 泰子 (ナガノマドセン ヤスコ) 国立イェーテボリ大学 文学部言語文学学科(日本語) 教授	日本 (スウェーデン在住)	2011年4月1日 ～2011年9月30日	国立国語研究所
カンボジアの大学生むけの日本語教授法 —学習者と教師の関係を中心に—	Loch Leaksmy (ロイ レスミー) 王立プノンペン大学 外国語学部日本語学科 学科長	カンボジア	2010年10月1日 ～2011年3月31日	お茶の水女子大学